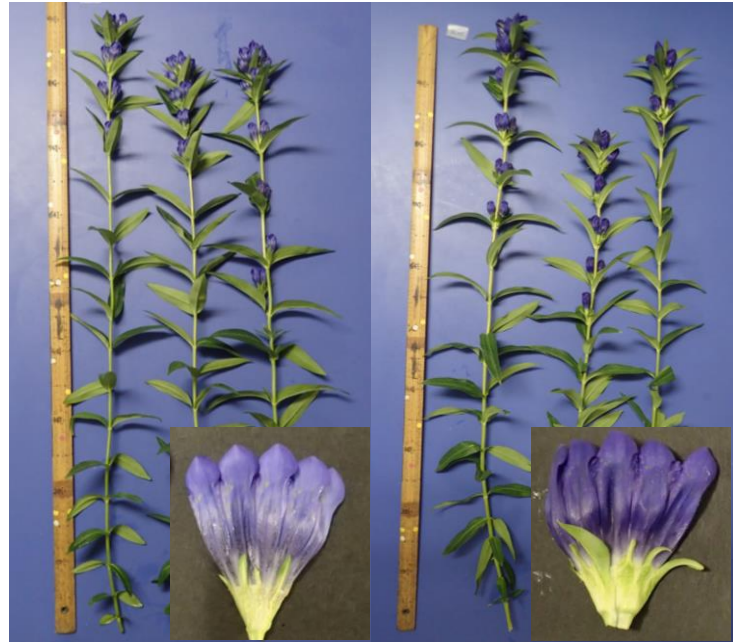


県オリジナル品種の中で最も早く開花する りんどう「岡山RND4号」を育成しました

「岡山RND4号」の特性

品種名	「岡山RND 4号」	「No. 47」 (夢りんどう 早生1号)
開花始め	6月30日	7月10日
開花盛期	7月4日	7月16日
開花終わり	7月14日	7月22日
花段数	3.7段	3.1段
草丈	82.7cm	78.2cm

(真庭市蒜山、2年生株)



左：「岡山RND4号」、右：「No. 47」

(夢りんどう早生1号)

開発のねらい

農業研究所ではオリジナル品種で6月から10月まで連続出荷できるようりんどうの品種育成を進めています。6月から7月上旬は、出荷量がまだ少なく高単価のため、この時期に開花する品種の育成が望まれています。そこで、本県の気候に適し栽培しやすい極早生新品種を育成しました。

新技術の概要

- 「岡山RND4号」は真庭市蒜山で6月下旬から開花する極早生品種です。
- 既存のオリジナル品種の中で最も開花の早かった早生品種「No. 47」に比べ、10日程度も早く開花し、花段数はやや多く、草丈はやや長くなります。
- 花色は淡い青色で、花弁が開きやすいので、アレンジメントにも向きます。

活用場面

「岡山RND4号」はおかやま夢りんどうシリーズの一員として、県産夢りんどうブランドの一役を担います。